



## 総合的診療能力を身につけることを 研修プログラムの目標としております。

当院での初期臨床研修期間においては、各診療科のローテート研修を通して基本的な技術や知識を習得することはもちろんのこと、院内での各種研修会等において、臨床医として必要な資質を修得します。これらの取り組みを通じて、臨床研修修了時には、自分自身で考え、計画を立て、実践し、検証することができる、いわゆる医療推論ができる医師として成長することを目指しています。

### ● 研修プログラムの方針及び特徴

方針	当院は、各診療科の学会指定研修・教育施設であり、医師として適切に初期診療を行えるよう基本的な知識と技能を修得すると同時に、各診療科の専門（認定）医制度の初期教育プログラムに基づく研修を行っています。また、開設時より、各科共通カルテを使用、中央病歴室も完備し、各科間の対診も活発に行われるので、研修医は専門的な指導を受けながら、患者中心の全人的なチーム医療を学ぶことになります。
特徴	1年目には内科を中心とした必修の診療科を研修し、総合医としての基盤をしっかりと固めます。それを踏まえ、2年目は小児科や産婦人科、地域医療、精神科等の様々な分野の診療科を研修し、知識や技能の幅をさらに広げていきます。また、将来専攻希望の診療科を中心とした希望選択科の枠を設けており、将来を見据えながら、総合的診療能力を養成できるプログラムとなっています。

### ● 初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(24週)						麻酔	麻酔・救急	救急	外科系(8週)		放射線科
2年次	救急	地域医療(8週)	小児科(6週)	産婦人科(6週)	精神	麻酔	選択科目(16週)					

プログラム責任者 糖尿病代謝内科部長 小暮 彰典

### ● 募集要項（2019年度採用）

採用予定数	13名	出願期間	令和元年7月8日(月)～令和元年8月5日(月)	試験日	令和元年8月23日(金)
-------	-----	------	-------------------------	-----	--------------

### ● 待遇・処遇

雇用形態	有期雇用職員		
給与	1年次 300,000円/月 2年次 315,000円/月	賞与 580,500円/年 賞与 724,500円/年	(平成30年度実績)
手当	通勤手当、当直手当、救急勤務医手当、オンコール手当		
勤務時間	8:30～16:30 及び 8:30～0:30		
休暇	有給休暇(1年次):20日 (2年次):20日 夏期休暇:有 年末年始:有		
社会保険	協会けんぽ、厚生年金、雇用保険、労災保険		
当直/副直	当直	約4回/月	副直
宿舎	なし		
その他設備	院内保育所あり、仮眠室あり、図書室あり etc		

### ● 問い合わせ先

担当部署	京都市立病院 事務局 総務担当	担当者名	小田 真澄
電話番号	075-311-5311	Eメール	saiyou@kch-org.jp